

# 平成30年度事業報告書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

## 1.概 況

平成30年度の日本経済はアベノミクスの推進により、雇用、所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復基調が続いており、景気の拡大は戦後最長となるとの政府見解が、内閣府の発表した景気動向指数で景気後退入りの可能性が浮上し、安倍政権が誇った「戦後最長景気」は大きく揺らいでいる状況となりました。

又、平成30年度も西日本を中心に7月上旬、11府県で同時に大雨特別警報が発令される豪雨が発生しました。停電、断水のライフラインのほか、企業活動にも影響が出た「平成30年7月豪雨」災害をはじめ、大阪北部地震、北海道胆振東部地震、台風21号等々、日本各地で甚大な災害が発生した年でしたが、幸いにも本市においては大きな災害がない年でした。

本市の経済状況は、平成29年4月施行の有人国境離島法の恩恵で雇用機会拡充事業による2年間の実績が雇用創出数145名となる等、雇用環境は上向き傾向となった反面、基幹産業である水産業の衰退が著しい上に、人口減少による個人消費の落ち込みで商工業も深刻な経営状況が続きました。このような中に私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動を継続して展開してきました。

主なものは、税制改正について壱岐市長及び壱岐市議会議長に直接面談し、提言内容を説明し支援の要請を実施しました。少しずつではありますが、我々小規模企業の税制優遇も改正されております。又、青年部会並びに女性部会で取り組んでいます租税教室と税に関する絵はがきコンクール事業も小学校の協力をいただきながら定着し、児童たちから「もっとくわしく聞きたい」などの感想をもらい、大変好評の中で実施してきました。

社会貢献活動につきましても、青年部会・女性部会員が中心となって事業計画に沿って実施でき、各種活動が多方面から高い評価をいただいております。公益目的事業を十分果たしていると思っております。

壱岐法人会は、第6回定時総会において会員増強を宣言し、役員並びに保険会社のご協力で19社を会員として新規にご加入頂きました。今後も引き続き組織強化に向けて役職員一同取り組んで参りますので、会員皆様のご理解ご支援をお願い申し上げ事業報告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

## 付 属 明 細 書

### 事 業 実 施 状 況

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日

#### 2.組織関係

##### (1) 会員の増減

期首会員数	期 間 中 の 異 動			期末会員数	備 考
	入 会	退 会	差 引		
333	19	6	0	346	

##### (2) 青年部会・女性部会員の増減

部 会 名	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数	備 考
青 年 部	54	2	5	51	
女 性 部	46	1	0	47	

#### 3.研修関係

##### (1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容 ・ 講 師	参加人員
H30.5.10	連絡協議会研修会 (女性部会)	「日本語の落とし穴（間違いやすい日本語）」 講師 百田署長	13名
H30.5.18	連絡協議会研修会 (青年部会)	「私が東京でやっていた仕事と壱岐に移住してからの1年」 講師 IKi-Biz 森 俊介 様	20名
H30.5.24	総会記念講演会 (法人会)	笑って元気！「地域づくりは人づくりから」 講師鷹鳥屋神社宮司 矢野 大和 様	96名
H30.9.5	税 務 研 修 会 (女性部会)	「国際戦略トータルプラン」 講師 百田 署長 「金融証券税制ほかについて」 江崎統括官 「悪徳商法から家族を守る」 市観光商工 橋本様	11名
H30.11.10 ～11	税のひろば	JA フェスタ会場で税金クイズ、 税関連チラシの配布	33名

H30.11.13	税務研修会 (青年部会)	「社長の出身別大学とお酒について」 講師 百田 署長 「事業承継税制について」 江崎統括官	15名
H30.11.29	健康セミナー (法人会)	「がん予防について」 講師 医学ジャーナリスト 植田美津恵 様	87名
H31. 1.22	自主点検チェック シート研修会 (法人会)	「自主点検チェックシート」 概要版 講師 税務署 岡野上席調査官	23名

#### 4.税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要 望	活 動	先
H30.10.26	国会議員	衆議院議員	谷川 弥一様
	地方自治体	壱岐市長	白川 博一様
		壱岐市議会議長	小金丸 益明様

#### 5.社会貢献活動関係

##### (1) 税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
H30.11.10 ～11	税のひろば行事 (税を考える週間) (役員・青年部・女性部)	JA フェスタ会場にて来場者に税金クイズに参加してもらおうと共に税金の重要性等に関心をもってもらおう。e-Taxの推進も図った。
H31.3.26	消費税期限内納付 推進パレード (役員)	役員が間税会と共に、広報車による全島広報活動とスーパー等でのチラシ配布活動を実施し、消費税期限内納付の啓もうを行った。

##### (2) 租税教育

開催月日	事業名	事業内容
H30.12.12	「租税教室」 鯨伏小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数25名
H30.12.12	「租税教室」 田河小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数11名

H30.12.14	「租税教室」 筒城小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数11名
H30.12.14	租税教室」 八幡小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数17名
H31. 1.22	租税教室」 芦辺小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数18名

(3) 税の「絵はがきコンクール」

<p>女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割の重要性を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。</p> <p>138点の応募があり、学校ごとに1点の優秀作品を選考した。その優秀作品9点中、最も優れた作品を最優秀に選考し九州北部法人会連合会のコンクールに推薦した。併せて、最優秀に等しい作品として壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。</p> <p>また、138点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。</p>
--

(4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
H30.7.11 ～ H30.7.28	いちごプロジェクト	夏季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布し理解と協力をお願いした。
H30. 9. 1	一支國幼児相撲大会	壱岐市内幼稚園・保育園、福岡めぐみ保育園児261名による幼児相撲大会に対して、法人会は後援すると共に、青年部会が大会役員として運営に協力した。
H30.10.18	ボランティアウォーキング	女性部会員13名と事務局職員で壱岐市ウルトラマラソン大会のコースとなる郷ノ浦港ターミナル周辺の除草清掃作業を実施した。
H30.11. 4	「結の会」バザー祭大抽選会	障害者通所施設「結の会」バザー祭において、役職員提供賞品等の抽選会を実施し、施設関係者はじめ来場者から好評を受けた。

H30.11.7	老人ホーム慰問	女性部会員8名がホームを訪問し、舞踊や合唱等を披露すると共に、日常生活用品を寄贈するなど、入所者はじめ職員皆様から喜ばれた。
H31.1.15	いちごプロジェクト	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配布し理解と協力をお願いした。
H31.2.10	少年フットサル大会	児童の健全育成や交流を競技を通じて養う目的で開催されている大会を協賛すると共に、青年部会員が参加児童に租税教育を行った。
H31.2.24	チャリティー事業	青年部会が家族はじめ知人に呼びかけ、チャリティー事業として「親子で学ぼう電力の鬼松永安左エ門」を企画し、参加料を日赤を通じて、九州北部豪雨被災地へ送った。

## 6. 広報活動関係

### (1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
30.10.31	No.72	500部	定期総会報告、税務署人事異動、税務署からのお知らせ、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品、会員増強宣言書
31.1.31	No.73	500部	新年挨拶（署長・会長）、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、税制提言活動消費税率等に関する経過措置について

### (2) 諸資料の配布

資料名	配布回数	配布先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年4回	全会員
「税制改正のあらまし」	年1回	全会員
租税教育テキスト		租税教室時配付

## 7. 厚生関係

### ◎大型保障制度の加入状況

平成31年1月末現在

会員数	加入企業数	加入率	純増企業数
350	91	26.0%	0

### ◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加入率
14	0	13	92.8%

◎がん保険制度会員加入状況

会員数	加入会員数	未加入企業数	加入率
350	45	305	12.9%

8.青年・女性部会関係

(1) 青年部会

開催月日	会議・事業等	参加人員
H30. 6.28	県法人会連合会青年部会連絡協議会総会	2名
H30. 5.18~19	研修旅行兼県下青年部会交流会（五島市）	4名
H30. 8.31	九北法連青年連絡協議会	1名
H30. 9. 1	一支國幼児相撲大会	7名
H30.10. 4	租税教育講師養成研修会	1名
H30.10.12-13	県下青年部会交流会（対馬市）	2名
H30.11.13	税務関係研修会	15名(18名)
H30.11. 9	全国青年の集い「岐阜大会」	2名
H31. 2.10	少年フットサル大会	2名
H31. 2.24	チャリティー事業（親子で学ぼう松永安左エ門）	3名（21名）

(2) 女性部会

開催月日	会議・事業等	参加人員
H30. 4.12	全国女性フォーラム「山梨大会」	2名
H30. 7.11~28	夏のいちごプロジェクト	11名
H30. 7.25	県法人会連合会女性部会連絡協議会総会	2名
H30. 9. 5	税務関係研修会	11名
H30.10.18	ボランティアウォーキング	13名
H30.11. 7	老人ホーム慰問	8名
H30.11.30~ H31. 1.30	税に関する「絵はがきコンクール」 応募依頼	4名
H31. 1.15	冬のいちごプロジェクト	2名
H31. 2. 6	絵はがき審査会	4名
H31. 2.25~27	絵はがき優秀作品表彰状授与	1名

## 9. 諸会議関係

### (1) 定時総会

開催月日	会議名	会場	参加人員
H30.5.10	第6回連絡協議会(女性部)	ステラコート太安閣	13名
H30.5.16	第6回連絡協議会(青年部)	網元	20名
H30.5.24	第6回定時総会	壱岐の島ホール	70名

### (2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H30.4.13	正副会長会	30年度総会提出議案	事務所	4名
H30.4.25	理事会	総会提出議案他	かねや別館	13名
H30.8.30	理事会	社会貢献事業他について	しな川	12名
H30.9.28	組織委員会	新規会員勧誘について	ビューホテル壱岐	9名
H30.9.28	厚生協議会	事業推進について	ビューホテル壱岐	17名
H30.10.2	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	4名
H30.11.22	正副会長会	31年度予算他について	事務所	4名
H31.1.17	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	4名
H31.1.22	理事会	事業計画・予算案他	ビューホテル壱岐	13名

#### <青年部会>

H30.4.4	理事会	協議会提出議案	事務所	11名
H30.7.18	理事会	事業実施計画	事務所	8名
H30.12.14	理事会	岐阜大会報告他	事務所	7名
H31.2.8	厚生推進会	事業推進について	カキハウス	7名

#### <女性部会>

H30.4.9	理事会	協議会提出議案	事務所	9名
H30.8.2	理事会	事業実施計画	事務所	11名

### (3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H30.4.18	監査会	30年度決算監査	事務所	3名
H30.4.9	女性部監査	30年度決算監査	事務所	2名
H30.4.4	青年部監査	30年度決算監査	事務所	2名
H30.10.31	全法連協議	事務局強化対策	事務所	1名

## (4) 関係団体出席会議等

開催月日	会 議 名	主な議題・内容	会 場	参加人員
H30.4.24	県連局長会	総会提出議案審議	長崎市	1名
H30.5.17	租税教育推進協	事業計画審議	壱岐税務署	1名
H30.5.31	県連総会	決算・予算審議ほか	長崎市	6名
H30.6.17	福岡壱岐の会	事業報告ほか	福岡市	1名
H30.6.26	間税会総会	決算・予算審議	太安閣	1名
H30.7.5	税連協監査会	H29帳簿監査	法人会事務所	1名
H30.8.8	厚生委員会	制度推進審議	長崎市	1名
H30.8.21	総務委員会	事務局強化ほかについて	長崎市	1名
H30.8.28	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	2名
H30.8.31	九北連総会	決算・予算審議ほか	福岡市	3名
H30.9.18	税連協総会	決算・予算審議ほか	かねや別館	1名
H30.10.11	全国大会	税制改正提言採択	鳥取市	2名
H30.11.15	納税表彰式	平成30年度納税表彰式	ビューホテル壱岐	3名
H30.11.28	意見交換会	税務署との意見交歓会	税務署	1名
H30.12.19	県局長会	会員増強・助成金の件	長崎市	1名
H31.1.9	税連協委員会	税務申告事務ほか	海老館	1名
H31.1.18	福岡壱岐の会	新年賀詞交歓会	福岡市	1名
H31.1.24	新設法人説明会	税全般について	壱岐税務署	1名
H31.2.28	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	2名
H31.2.28	法人研修会	変更認定申請について	長崎市	1名
H31.3.4	事務局研修会	立入検査対策ほか	東京都	1名
H31.3.8	厚生委員会	全法連委員会報告	長崎市	1名
H31.3.11	総務委員会	事業計画審議ほか	長崎市	1名
H31.3.26	間税会事業	消費税納付推進パレード	全島一円	11名
	(青年部会)			
H30.5.18	県下交流会	研修・連携及び親睦	五島市	4名
H30.6.28	県法青連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名
H30.10.12	県下交流会	研修・連携及び親睦	対馬市	2名
H30.11.9	全国大会	租税教育事例発表外	岐阜市	2名
H31.2.22	長崎青年部会	創立30周年式典	長崎市	1名
	(女性部会)			
H30.4.12	全国大会	絵はがきコンクール推進	甲府市	2名
H30.7.25	県法女連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名



## 貸借対照表

平成31年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,052,410	3,443,314	390,904
前払金	62,560	28,000	34,560
流動資産合計	3,114,970	3,471,314	356,344
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,246,018	2,046,000	200,018
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	1,097,500	840,816	256,684
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	300,000	0
特定資産合計	6,293,518	5,836,816	456,702
(3) その他固定資産			
建物	573,545	635,285	61,740
建物付属設備	580,508	669,559	89,051
什器備品	486,702	255,015	231,687
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	2,015,739	1,934,843	80,896
固定資産合計	13,309,257	12,771,659	537,598
資産合計	16,424,227	16,242,973	181,254
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	104,209	53,959	50,250
預り金	55,951	106,001	50,050
流動負債合計	160,160	159,960	200
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,246,000	2,046,000	200,000
固定負債合計	2,246,000	2,046,000	200,000
負債合計	2,406,160	2,205,960	200,200
正味財産の部			
一般正味財産合計	14,018,067	14,037,013	18,946
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000 )	( 5,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 4,047,500 )	( 3,790,816 )	( 256,684 )
正味財産合計	14,018,067	14,037,013	18,946
負債及び正味財産合計	16,424,227	16,242,973	181,254

## 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益社団法人 壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	790	1,210
基本財産受取利息	2,000	790	1,210
受取会費	3,300,000	3,485,000	185,000
正会員受取会費	3,300,000	3,485,000	185,000
事業収益	243,000	321,500	78,500
会員親睦事業収益	233,000	311,000	78,000
社会貢献事業収益	10,000	10,500	500
受取補助金等	5,587,000	5,687,000	100,000
受取全法連助成金	4,887,000	4,887,000	0
受取全法連補助金	0	100,000	100,000
受取県連補助金	700,000	700,000	0
受取負担金	505,000	490,000	15,000
青年・女性部会受取負担金	505,000	490,000	15,000
雑収益	612,000	871,380	259,380
受取利息	0	380	380
雑収益	612,000	871,000	259,000
経常収益計	10,249,000	10,855,670	606,670
(2) 経常費用			
事業費	7,850,720	8,205,478	354,758
給料手当	3,132,000	3,132,000	0
臨時雇賃金	30,000	15,000	15,000
退職給付費用	90,720	144,000	53,280
福利厚生費	534,960	527,123	7,837
会議費	1,300,000	1,275,930	24,070
旅費交通費	840,320	834,028	6,292
通信運搬費	223,200	224,035	835
減価償却費	108,720	220,885	112,165
消耗什器備品費	28,800	107,280	78,480
消耗品費	352,000	311,268	40,732
修繕費	50,400	299,783	249,383
印刷製本費	199,400	179,226	20,174
燃料費	64,800	51,046	13,754
光熱水料費	90,000	59,702	30,298
保険料	4,320	3,644	676
諸謝金	137,000	115,934	21,066
租税公課	42,480	39,240	3,240
支払負担金	271,000	271,000	0
支払寄付金	10,000	10,500	500
委託費	33,000	32,400	600
会場費	60,000	51,030	8,970
表彰費	12,000	10,000	2,000

## 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益社団法人 壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
リース料	122,400	110,624	11,776
支払手数料	57,600	45,852	11,748
雑費	55,600	133,948	78,348
管理費	2,398,280	2,669,138	270,858
給料手当	1,218,000	1,218,000	0
雑給	0	6,000	6,000
退職給付費用	35,280	56,000	20,720
福利厚生費	208,040	204,991	3,049
会議費	20,000	52,256	32,256
旅費交通費	96,680	170,042	73,362
通信運搬費	108,800	105,104	3,696
減価償却費	42,280	85,899	43,619
消耗什器備品費	11,200	41,720	30,520
消耗品費	48,000	37,790	10,210
修繕費	19,600	116,582	96,982
印刷製本費	5,600	14,900	9,300
燃料費	25,200	19,850	5,350
光熱水料費	35,000	23,217	11,783
保険料	1,680	1,416	264
租税公課	16,520	15,260	1,260
支払負担金	20,000	21,000	1,000
委託費	260,000	259,200	800
会場費	30,000	31,065	1,065
表彰費	20,000	20,000	0
リース料	47,600	43,020	4,580
支払手数料	22,400	35,938	13,538
新聞図書費	67,000	66,669	331
雑費	39,400	23,219	16,181
経常費用計	10,249,000	10,874,616	625,616
当期経常増減額	0	18,946	18,946
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	18,946	18,946
一般正味財産期首残高	13,743,134	14,037,013	293,879
一般正味財産期末残高	13,743,134	14,018,067	274,933
正味財産期末残高	13,743,134	14,018,067	274,933

# 正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益社団法人 豊岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	790	790	0	0		790
基本財産受取利息				790	790	0			790
受取会費	0	0	0	0	0	0	3,485,000		3,485,000
正会員受取会費					0	0	3,485,000		3,485,000
事業収益	0	0	10,500	0	10,500	311,000	0		321,500
会員親睦事業収益					0	311,000			311,000
社会貢献事業収益			10,500		10,500				10,500
受取補助金等	0	0	0	5,137,000	5,137,000	0	550,000		5,687,000
受取全法連助成金				4,737,000	4,737,000	0	150,000		4,887,000
受取全法連補助金						0	100,000		100,000
受取県連補助金				400,000	400,000	0	300,000		700,000
受取負担金	0	0	0	0	0	490,000	0		490,000
青年・女性部会受取負担金					0	490,000			490,000
雑収益	0	0	0	0	0	684,920	186,460		871,380
受取利息					0		380		380
雑収益					0	684,920	186,080		871,000
経常収益計	0	0	10,500	5,137,790	5,148,290	1,485,920	4,221,460		10,855,670
(2) 経常費用									
事業費	4,967,041	298,172	927,315	0	6,192,528	2,012,950			8,205,478
給料手当	2,305,500	87,000	435,000		2,827,500	304,500			3,132,000
臨時雇賃金		15,000			15,000				15,000
退職給付費用	106,000	4,000	20,000		130,000	14,000			144,000
福利厚生費	388,023	14,642	73,211		475,876	51,247			527,123
会議費			21,950		21,950	1,253,980			1,275,930
旅費交通費	638,245	33,403	14,265		685,913	148,115			834,028
通信運搬費	164,916	6,223	31,115		202,254	21,781			224,035
減価償却費	162,598	6,135	30,678		199,411	21,474			220,885
消耗什器備品費	78,970	2,980	14,900		96,850	10,430			107,280
消耗品費	184,079	11,557	108,947		304,583	6,685			311,268
修繕費	220,675	8,327	41,636		270,638	29,145			299,783
印刷製本費	179,226				179,226				179,226
燃料費	37,578	1,417	7,089		46,084	4,962			51,046
光熱水料費	43,949	1,658	8,291		53,898	5,804			59,702
保険料	2,683	101	506		3,290	354			3,644
諸謝金	6,934	70,000	29,000		105,934	10,000			115,934
租税公課	28,885	1,090	5,450		35,425	3,815			39,240
支払負担金	153,000		50,000		203,000	68,000			271,000
支払寄付金			10,500		10,500				10,500
委託費	32,400				32,400				32,400
会場費		26,355			26,355	24,675			51,030

# 正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益社団法人 壱岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
表彰費	10,000				10,000				10,000
リース料	81,433	3,072	15,364		99,869	10,755			110,624
支払手数料	33,925	1,255	6,278		41,458	4,394			45,852
雑費	108,022	3,957	3,135		115,114	18,834			133,948
管理費							2,669,138		2,669,138
給料手当							1,218,000		1,218,000
雑給							6,000		6,000
退職給付費用							56,000		56,000
福利厚生費							204,991		204,991
会議費							52,256		52,256
旅費交通費							170,042		170,042
通信運搬費							105,104		105,104
減価償却費							85,899		85,899
消耗什器備品費							41,720		41,720
消耗品費							37,790		37,790
修繕費							116,582		116,582
印刷製本費							14,900		14,900
燃料費							19,850		19,850
光熱水料費							23,217		23,217
保険料							1,416		1,416
租税公課							15,260		15,260
支払負担金							21,000		21,000
委託費							259,200		259,200
会場費							31,065		31,065
表彰費							20,000		20,000
リース料							43,020		43,020
支払手数料							35,938		35,938
新聞図書費							66,669		66,669
雑費							23,219		23,219
経常費用計	4,967,041	298,172	927,315	0	6,192,528	2,012,950	2,669,138		10,874,616
当期経常増減額	4,967,041	298,172	916,815	5,137,790	1,044,238	527,030	1,552,322		18,946
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損					0		0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	4,967,041	298,172	916,815	5,137,790	1,044,238	527,030	1,552,322		18,946
一般正味財産期首残高				2,955,235	2,955,235	1,460,465	12,542,243		14,037,013
一般正味財産期末残高	4,967,041	298,172	916,815	8,093,025	1,910,997	1,987,495	14,094,565		14,018,067
正味財産期末残高	4,967,041	298,172	916,815	8,093,025	1,910,997	1,987,495	14,094,565		14,018,067

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。))は定額法)で行っている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

##### ・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,046,000	200,018	0	2,246,018
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	840,816	256,684	0	1,097,500
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	300,000	0	0	300,000
小 計	5,836,816	456,702	0	6,293,518
合 計	10,836,816	456,702	0	11,293,518

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	—
小計	5,000,000	0	5,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	2,246,018	0	18	2,246,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	1,097,500	0	1,097,500	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	0	300,000	0
小計	6,293,518	0	4,047,518	2,246,000
合計	11,293,518	0	9,047,518	2,246,000

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	406,455	573,545
建物付属設備	900,720	320,212	580,508
什器備品	657,680	170,978	486,702
合計	2,538,400	897,645	1,640,755

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
全法連補助金	全国法人会総連合	0	100,000	100,000	0	なし
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	700,000	700,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,887,000	4,887,000	0	なし
合計		0	5,687,000	5,687,000	0	

9. 重要な後発事象

該当なし。

## 附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,046,000	200,000	0	0	2,246,000



## 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

公益社団法人 壱岐法人会

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金 預金	普通預金	運転資金として			
		十八銀行壱岐支店		1,252,435		
		〃 (青年部)		102,424		
		〃 (女性部)		125,625		
		十八銀行芦辺支店		515,454		
		親和銀行壱岐中央支店		953,241		
		〃		47,280		
	〃	55,951				
		< 現金預金計 >	3,052,410			
	前払金	全国法人会総連合	全国女性フォーラム旅費・登録料等	62,560		
		< 前払金計 >	62,560			
流動資産合計				3,114,970		
(固定資産)	基本財産 預金	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の共用財源として使用している。			
		十八銀行壱岐支店		2,000,000		
		親和銀行壱岐中央支店		3,000,000		
			< 基本財産計 >	5,000,000		
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員2名に対する退職金の支払に備えた積立資産		
			親和銀行壱岐中央支店		2,246,018	
		公益事業引当資産	定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の共用財源として使用している。	
			十八銀行壱岐支店			1,450,000
			減価償却引当資産		普通預金	事業・管理供用財産の取得資金
		十八銀行壱岐支店	1,097,500			
	社会貢献事業引当資産	定期預金	管理目的の財源として使用している。			
	十八銀行壱岐支店	900,000				
		親和銀行壱岐中央支店	〃	300,000		
	周年行事引当資産	定期預金	管理目的の財源として使用している。			
	十八銀行壱岐支店	300,000				
			< 特定資産計 >	6,293,518		

## 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

公益社団法人 香岐法人会

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	573,545
	建物付属設備	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	580,508
	什器備品	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	486,702
	土地	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	300,000
	電話加入権	0920-47-5880	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	74,984
			< その他固定資産計 >	2,015,739
固定資産合計				13,309,257
資産合計				16,424,227
(流動負債)	未払金	社会保険事務所他1件	社会保険料等の未払金	104,209
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税等の預り金	55,951
流動負債合計				160,160
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	2,246,000
固定負債合計				2,246,000
負債合計				2,406,160
正味財産				14,018,067